



公明党ねりまニュース

発行／公明党練馬総支部 発行責任者／小林健二 発行所／練馬区中村北4-3-8-102

物価高を克服する経済対策と 子育て支援の拡充を目指します！

令和6年能登半島地震によりお亡くなりになられた方のご冥福をお祈りし、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。被災地の日も早い復旧復興に向け、公明党のネットワークを生かし全力で取り組んでまいります。

公明党は本年11月17日、結党60周年の佳節を迎えます。これまで長年に渡り公明党を支え、築いて下さった支持者の皆様への感謝の心を胸に、「大衆とともに語り、大衆とともに戦い、大衆の中に死んでいく」との公明党の永遠の指針を総支部8名の議員が体現しゆく一年としてまいる決意です。本年もご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

公明党練馬総支部長 小林けんじ



所得制限を撤廃した 高校授業料の 実質無償化が実現

都議会公明党が提案し、2017年より実施している私立高校の授業料の実質無償化。

昨年の第4回定例会においてさらなる負担軽減のため、所得制限を撤廃した都立・私立の高校授業料の実質無償化に踏み出すべきと提案。小池知事は「令和6年度予算編成の中で具体化を図る」と答弁し、本年4月から実現することとなりました。

さらに現在の授業料無償化は、授業料を一旦納付し、7か月後に返還されるという仕組みとなっており、当初より納付しなくて済む仕組みにあらためるべきと求めています。

高校無償化 都、所得制限撤廃へ

東京都は2024年度、都内在住の高校生を対象とした授業料助成の所得制限を撤廃し、私立校を含めた全ての高校授業料を実質無償化する方針を固めた。教育費の負担を減らし、子育てしやすい環境を整える。都関係者が明らかにした。

都などによると、年間の高校授業料は、都立校で一

東京都は2024年度、都内在住の高校生を対象とした授業料助成の所得制限を撤廃し、私立校を含めた全ての高校授業料を実質無償化する方針を固めた。教育費の負担を減らし、子育てしやすい環境を整える。都関係者が明らかにした。

都などによると、年間の高校授業料は、都立校で一

▲新聞でも都議会公明党の取り組みが報道されました。令和5年12月5日付読売新聞より

シルバーパスの 費用負担軽減へ

70歳以上の高齢者が利用できる東京都シルバーパス。

現在費用負担は、住民税非課税者が年間1,000円、住民税課税者が2万510円です。

都議会公明党は、住民税課税者も非課税者と同等の費用負担にすべきと提案。小池知事は「制度の検討に当たって、整理すべき課題がある」との認識を示しました。実現に向け、今後もさらに取り組んでまいります。



前川練馬区長へ緊急要望！

練馬区議会公明党は、昨年11月物価高騰対策と経済再生に向けた緊急要望を提出しました。

<要望要旨>

- 低所得世帯への支援枠に世帯あたり7万円の予算化と一日も早い給付を。
- 電気・都市ガス等の激変緩和対策に加えLPガス代等の継続支援を。
- 「キャッシュレス決済ポイント還元事業」「プレミアム付商品券事業」など国の交付金を活用した経済支援を。

非課税世帯への給付については1月から順次支給が開始される予定です。また、「臨時交付金」を活用した物価高騰対策として今年、キャッシュレス決済ポイント還元事業を行う予定です。



公明党が衆院選第5次公認

公明党は昨年9月7日の中央幹事会で、次期衆院選の第5次公認を発表し、比例東京都ブロックに新人の大森江里子氏の擁立を決定しました。

大森江里子

公明党女性局次長

創価大学を卒業後、税理士として中小企業や個人事業主の支援に従事した。50歳。

Instagram



令和6年度 練馬区に東京都練馬 児童相談所(仮称)が開設!

練馬子ども家庭支援センターに東京都練馬児童相談所(仮称)が開設されることにより、都区相互の連携を深め、支援が必要な家庭を早期に把握し、以下のような機能が拡充されます。

- 「愛の手帳」や「里親」等の申請が可能
- 心理士による保護者の支援拡充
- 親子でのショートステイ新設



都区連携で練馬区学校給食の 完全無償化が実現!!

練馬区では区立小中学校の第2子以降の給食費無償化は実施していますが、全児童生徒の給食費完全無償化には至っておりません。

昨年、都議会公明党が都に要望し、都から区への給食費の財政支援が示されました。

区議会公明党は直ちに区長へ緊急要望を行い、念願であった練馬区立の小中学校給食費完全無償化が今年4月から実現されます。



練馬光が丘病院の跡施設に 医療・介護の複合施設を整備!

医療ニーズが高く、特別養護老人ホームなどでの受け入れが困難な方に対して、区内初となる介護医療院が開設されます。

また、医療分野では、地域包括ケア病床および療養病床に加え、区内初の緩和ケア病床を有する病院となります。

さらに介護福祉士養成施設なども整備します。

開院予定: 令和7年4月

運営事業者: JSKグループ(医療法人社団 慈誠会)等

7階	病院(緩和ケア病床) 16床	病院(機能訓練室)
6階	病院(地域包括ケア病床) 50床	
5階	病院(老年心療内科病床) 43床	
4階	病院(医療療養病床) 48床	
3階	介護医療院 100床	
2階	病院(外来・検査・放射線・事務・在宅診療)	共生型看護小規模多機能型居宅介護
1階	専門学校(介護福祉士養成)	
地下1階	病院(管理)	

(施設フロア概要)

※介護医療院とは、要介護1～5の方で長期にわたり療養と生活支援が必要な方を受入れられる施設。

医療用ウィッグ(かつら) への助成を開始!

令和6年度より、がん患者のアピランス(外見)サポート事業が開始されます。この事業は、抗がん剤治療等による外見の変化(脱毛等)を補助するための医療用ウィッグ助成を開始するものです。

公明党は、これまで一貫してウィッグ助成を訴えてまいりました。今後も患者に寄り添った社会生活の支援をしてまいります。

※アピランスサポートとは、化学療法による外見変化に対してアドバイスし、より良い生活をサポートすること



eスポーツを 高齢者施設へ推進!

コンピューターゲーム等の腕前を競う「eスポーツ」を高齢者の健康づくりや世代間交流推進に活かそうという動きが広がっております。

公明党は、令和3年度より、区内の高齢者施設にeスポーツの導入を繰り返し求めてまいりました。その結果、現在設置が拡大し区内17箇所に導入されています。

- はつらつセンター4カ所
- まちかどケアカフェや敬老館など



子どもの性被害相談窓口を開設

子どもの性被害が社会問題化する中、子どもたちを性被害から守るために、区は、「性暴力等防止特別対策委員会」と「第三者相談窓口」を設置しました。

公明党は、被害にあわれた児童・生徒、保護者への心のケアや、メールなど多様な方法で相談ができることを教育委員会に求めていました。

東京都性被害第三者相談窓口

■電話による相談(曜日ごとに交互対応)
女性弁護士 ☎ 070-3163-9003
男性弁護士 ☎ 080-9418-8245
(月・火・木曜日 15時～18時 土 9時～12時)

練馬区性被害第三者相談窓口

☎ 080-4574-9845
水曜日(女性心理士) 金曜日(男性心理士)
(水曜日・金曜日 13時～18時)
■メールによる相談
nerikyosoudan@city.nerima.tokyo.jp
■相談フォームによる相談
(小学校・中学校と別フォームにて対応)



▲詳しくは都ホームページにて



小学生用▶



中学生用▶



お困りのことがあれば公明党の区議に何でもご相談ください。

☎ 03-5984-1011 練馬区議会公明党ホームページ <http://www.nerimakugikai-komei.com/>



小林けんじ



吉田ゆりこ



柳沢よしみ



さかい 妙子



西野こういち



鈴木たかし



星野あつし



佐藤じゅんや